

4月6日(金)
ワークショップ
50歳~の
参加者募集

「超かっこよく 老いよう!」 ~ラーニングフルエイジングのヒント~



森 玲奈

帝京大学学修・研究
支援センター講師/
東京大学大学院情報
学環客員研究員



大武 美保子

理化学研究所
革新知能統合研究セ
ンターチームリー
ダー/NPO法人ほのぼ
の研究所所長・代表理
事

パレット柏で
若手研究者を交えて
実りある生き方の
ヒントを
語り合しましょう
(詳細裏面)

主催: NPO法人ほのぼの研究所

- *日時：4月6日（金） 15時30分～18時00分 受付：15時20分～
- *場所：パレット柏 多目的ホールA <https://www.palettekashiwa.jp/>
JR・東武ア-バツパ-クライツ柏駅（南口）下車徒歩3分（専用Pはありません）
- *募集対象：よりよく年を重ねることに興味がある50歳以上（50歳未満も可）
- *定員：15名（要参加申込、締切3月30日 但し定員になり次第締め切り）
- *参加費：無料
- *プログラム：「超かっこよく老いる」ためのヒントを楽しく語り合う
ワークショップ、講師によるレクチャー、共想法実演
- *ご持参いただくもの：筆記具
- *お申込み方法：①〒住所、②氏名（ふりがな）③年齢、④性別、
⑤連絡先電話番号、⑥応募動機 を明記にて
ほのぼの研究所宛（下記）メールをお送り下さい
折り返しご連絡いたします。

*講師・ファシリテータ紹介

❖ 森 怜奈

帝京大学学修・研究支援センター講師／東京大学大学院情報学環客員研究員
博士（学際情報学）。東京大学大学院学際情報学府博士課程満期退学。東京大学大学院
情報学環特任助教、帝京大学高等教育開発センター講師を経て現職。学び続ける人とそれ
を包み込む社会に関心を持ち、生涯学習に関する研究と実践を続けている。主な著書に
『ラーニングフルエイジング』とは何か：超高齢社会における学びの可能性』（ミネルヴァ書
房）、『ワークショップデザインにおける熟達と実践者の育成』（ひつじ書房）、『ワークショップ
デザイン論：創ることで学ぶ』（慶應義塾大学出版会）。

❖ 大武 美保子

理化学研究所革新知能統合研究センター 認知知行動支援技術チーム チームリーダー
NPO法人ほのぼの研究所所長・代表理事
東京大学工学部卒業、東京大学大学院工学研究科修了、博士（工学）。東京大学准教授、
千葉大学准教授等を経て、2017年4月より現職。
2006年、認知症をもつ祖母との会話をヒントに、「共想法」を考案。高齢者を支援する実用的
な技術を高齢者と共に創るため、2007年、研究拠点「ほのぼの研究所」を設立、翌年、NPO
法人化。2014年、科学技術分野の文部科学大臣表彰若手科学者賞受賞。著書に、「介護に
役立つ共想法」（中央法規出版、2012）等。

*主催者紹介・お問い合わせ、連絡先

ほ

NPO法人 ほのぼの研究所 〒277-0005 柏市柏1丁目7番1-301 Day・One 9-3階
<http://www.fonobono.org/> E-mail: friooffice@fonobono.org

2008年設立。代表理事・所長：理化学研究所革新知能統合研究センター認知知行動支援技術チームチームリーダー大武美保子。
高齢社会の諸問題、特に認知症に関する諸問題を解決する科学技術や社会システムについて研究する機関。所長が考案した
認知症予防会話支援手法「共想法」®と関連サービスを市民研究員が多世代、多分野の方々と実践、研究・開発を行っています。
「共想法」®はテーマに沿った写真と話題を用意して、1人ずつの持ち時間を決めて会話する手法。
当日担当連絡先：090-2170-1974（清水）、080-3420-7745（松村）